

# 力強く、前へ…

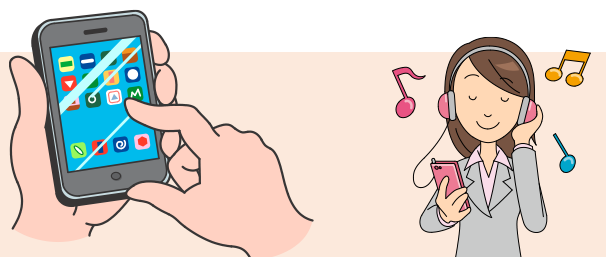
令和7年9月17日

## 「館林市パソコン・スマホゲーム機等の利用に関する実態調査」から

館林市教育委員会が、6月に小学校6年生・中学校3年生を対象に、上記の実態調査を実施しました。その結果が、8月下旬に公表されましたので、小学校児童の調査結果について、いくつかを紹介します。

### ①「利用している情報通信端末は？」

| 自分専用のスマホ | ネットにつながるゲーム機 |
|----------|--------------|
| 64.2%    | 73.3%        |



### ②「一日の使用時間は？」

| 1-2時間 | 2-3時間 | 3-4時間 | 4時間以上 |
|-------|-------|-------|-------|
| 34.6% | 19%   | 10.9% | 14.9% |

### ③「使用中で、経験したことは？」

| 勉強に集中できない | 睡眠不足（生活習慣の乱れ） | オンラインゲームの課金 | 悪口等を言われた |
|-----------|---------------|-------------|----------|
| 12.4%     | 9.2%          | 18.8%       | 7.5%     |

### ④「家庭での約束は？」

| 危険なサイトは使わない | 使う時間を決めている | 個人情報を書き込まない | 知らない人とやりとりしない |
|-------------|------------|-------------|---------------|
| 58.8%       | 53.7%      | 52.5%       | 51.8%         |

上記の結果において、「一日の使用時間が4時間以上」、「使用することで勉強に集中できない、睡眠不足」といった結果は、児童の脳や健康への影響からも、非常に気になります。本校でも、自分のスマホやインターネットに接続できるゲーム機を持っている児童は、ずいぶん多いはずです。

スマホなどはたいへん便利ですが、言うまでもなく使い方を誤ると大きなトラブルに発展してしまいます。SNSを通じたトラブルが増加傾向ですが、本校でもこれまで何度か児童に指導しています。現代では、様々な情報機器を扱えることは重要なことですが、そのための「情報モラル」や「情報リテラシー」を十分理解した上での使用が大切です。

「スマホがほしい」という子どもの気持ちも分かりますが、**まずはリスクも踏まえ、本当に必要かどうか十分検討ください。**子どもに持たせるならば、フィルタリングの設定や使用上のルール等をしっかりと確認し、保護者の方の十分な指導と監督を改めてお願いします。

スマホなどによるネット上のトラブルを避けるためには、家庭での指導がなによりも重要です。学校では、「情報モラル講習会」などを通じて指導しています。今後も、学校と家庭とで連携し、トラブルがないように子どもたちを見守っていきたいと思います。ご協力をお願いします。



# スーパーマーケット見学 3年生



9月4日(木)、3年生が社会科の学習でスーパーマーケットの見学を行いました。  
昨年同様、美園地区にあるカスミストア様にお世話になり、有意義な学習ができました。

見学前に、従業員の方を講師に、事前学習を行いました。  
スーパーの方々が、消費者や社会のために様々な工夫をしていることなど、たくさん貴重なお話を聞くことができました。

事前学習を終えると、クラスごとにスーパーへ見学に行きました。お店の方から、  
「まずは、入口近くにその日の目玉商品を並べています。」  
「事前学習で話したように、お客様が使いやすいように  
カボチャは1/4カットや薄切りしたものなど、様々な切り方をして販売しています。」  
「バックヤードで、お魚やお肉を切っています。」  
などの説明を聞きました。

子どもたちも、これまでお家の人とスーパーに行っている経験はもちろんあることと思います。ただ、バックヤードは初めて見たことと思います。また、「お店の工夫」といった視点で、お店や商品を見ていることはほとんどなかったことでしょう。今回、カスミストア様にご協力いただき、実物に触れながら学習できたことは、とても有意義でした。



# 館林商工の生徒と「館林紬」を学ぶ 6年生

9月12日(金)の上毛新聞にも掲載されましたが、6年生を対象に館林商工高の生徒による出前授業が行われました。

館林商工の探究学習において、館林市伝統の「館林紬」について学んでいるグループが、今回その伝統や魅力についてより一層広めようと、本校6年生にお話をしてくれました。授業では、館林紬を使った「しおり」の作成にも取り組み、記念の品もできあがりました。

本校6年生も、総合的な学習の時間で「館林の魅力」について学び、その発信について考えていく予定です。

6年生は、修学旅行では鎌倉を訪れます。鎌倉といえば、一年中観光客で賑わうほどの観光地です。それだけ魅力に溢れているということでしょう。でも、館林にも魅力はたくさんあります。子どもたち自身が、館林の魅力をもっと見つけ、学び、発信することができたら、とても素晴らしいと思います。今回、館林商工高の皆さんから「館林紬」について教えていただいたことは、魅力発信の貴重なきっかけに繋がったと思います。

